

★短距離無線通信研究会 (SRW)

専門委員長 原田博司 副委員長 加藤正文・田野 哲
幹事 中川匡夫・沢田浩和 幹事補佐 温 允・水谷圭一

◎本研究会は平成 28 年度において参加費が必要になります。

http://www.ieice.org/cs/jpn/kensen/special/trial2015/trial2015_index.html を御参照下さい。

日時 10月17日(月) 10:00~18:30

会場 アンリツ(厚木市恩名5-1-1, 小田急線:本厚木駅北口から「緑ヶ丘循環」行,「東京工芸大学」行バスに乗り,「アンリツ前」で下車(本厚木駅から約15分). http://dl.cdn-anritsu.com/ja-jp/test-measurement/reffiles/Contact/map_hq_atsugi.pdf 野田華子)

議題 Network, MAC, センサ関連技術, ミリ波通信, 一般

1. 大学構内構造物間における 2.4 GHz 帯の電波伝搬特性 ○小町谷 遼・渡辺正浩(東京工科大)
 2. 直線廊下における 2.4 GHz 帯の電波伝搬特性 ○坂元涼祐・渡辺正浩(東京工科大)
 3. 曲がった廊下における 2.4 GHz 帯の電波伝搬特性 ○関沢耕平・渡辺正浩(東京工科大)
 4. 隣接位相差測定方式によるアクティブアンテナシステムの近傍界測定の提案
○山本 綾・河村尚志・布施匡章(アンリツ)
 5. 電波環境可視化のための重畳信号の分離手法 ○和田章宏・菊月達也・濱湊 真・二宮照尚(富士通研)
- 午後(13:20~)
6. 300 GHz 帯ミリ波スペクトラム計測器の構築
○関根祐司・新井茂雄・河村尚志・布施匡章・待鳥誠範・野田華子(アンリツ)
 7. N対1通信におけるバックオフ制御方式の実証と考察 ○高田将之・渡辺正浩(東京工科大)
 8. N対1通信におけるRTS/CTS方式の実証的効果と考察 ○深谷翔太・渡辺正浩(東京工科大)
 9. オートACK手法によるスループットとパケットエラーの実証と考察 ○藤島諒輔・渡辺正浩(東京工科大)
 10. RSSI制御マルチホップ転送方式の実証と考察 ○吉岡俊文・渡辺正浩(東京工科大)
 11. 無線スマートユーティリティーネットワーク向け低消費電力MACプロトコルF-RITの実装及び実験的評価—干渉信号下における双方向通信特性— ○奥村亮太・藤原 純・水谷圭一・原田博司(京大)
 12. [招待講演] ECHONET Liteの現状と今後の展開(仮) 笹川雄司(神奈工科大)
 13. [招待講演] ECHONET Lite 関連測定器の現状と今後の展開(仮) 講演者未定(アンリツ)
 14. [パネルディスカッション] 日本におけるHAN(Home Area Network)の現状そして将来
- ☆SRW研究会今後の予定 []内発表申込締切日

12月19日(月) 東京都市大世田谷キャンパス[10月13日(木)] テーマ: WLAN, WPAN, センサネットワーク
関連技術, 一般

【発表申込先】 下記研究会発表申込システムからお申込み下さい。

<http://www.ieice.org/jpn/ken/kenmoushikomi.html>

【問合先】

水谷圭一(京大)

TEL [075] 753-5318, FAX [075] 753-4982

E-mail: srw-sec@mail.ieice.org